

# 宮崎大学医学部附属病院 膠原病・感染症科 専門修練プログラム

## 1. プログラムの概略・特徴

宮崎大学附属病院膠原病・感染症内科は平成16年8月に新設された診療科で、平成18年4月より担当講座は内科学講座免疫感染病態学分野となりました。取り扱う疾患群は関節リウマチ、全身性エリテマトーデス、強皮症、筋炎などの膠原病、一般病院で診断・加療が困難な感染症、不明熱、膠原病や感染症に関連した呼吸器疾患などです。確定診断や治療のために、気管支内視鏡検査も行っています。特に最近では関節リウマチに対する抗サイトカイン療法などの生物学的製剤や新規リウマチ薬による治療、白血球除去療法などの新規の治療法を行い、予後の改善を図っています。感染症については、院内の各診療科において発生した複雑な感染症についてのコンサルテーションを受けて、診療科横断的に各科の主治医とともに治療チームに加わっています。また院内感染対策チームの中核メンバーとしての役割も担っています。

膠原病・感染症内科において研修を行う特徴は、この領域の専門的医療について学ぶことのみならず、多臓器疾患を取り扱うため全身を診ることができるようになり、また多数の診療科にまたがった集学的診療の経験を積むことができることです。

## 2. 研修目標

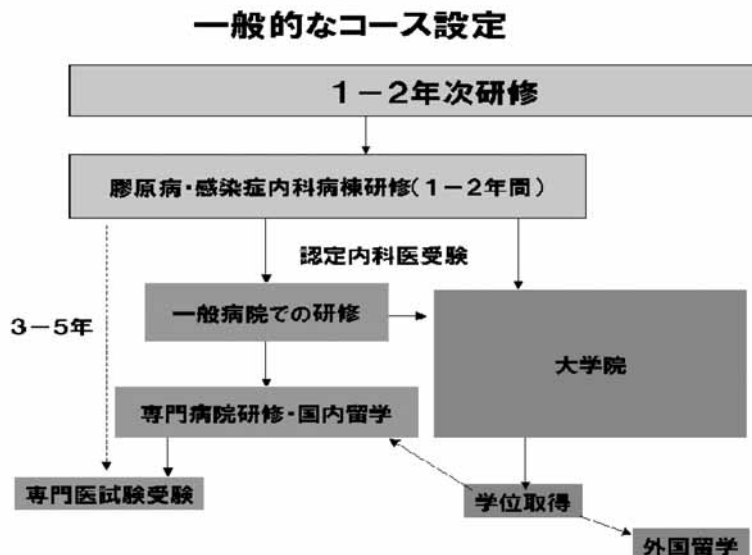
### 【一般目標】

関節リウマチなどの膠原病、感染症、関連する呼吸器疾患などを対象として、診療経験を積みながら最新の診断・治療について学び、自分の興味がある領域の専門医を目指す。あわせて、本領域の特徴である全身を診ることのできる内科医としての訓練を積む。

### 【行動目標】

- ①関節リウマチ、膠原病、膠原病類縁疾患、及び合併症の診断、治療ができる。
- ②頻度の高い感染症についての診断、治療ができる。
- ③輸入感染症など稀な感染症について専門医と連携して適切な対応ができる。
- ④不明熱の原因検索と適切な対応ができる。
- ⑤院内感染対策についての一般的マネージメントができる。

## 3. 研修スケジュール



#### 4. 評価

日本リウマチ学会リウマチ専門医、日本感染症学会感染症専門医の取得

#### 5. 募集人員

3名

#### 6. 実施責任者

宮崎大学医学部内科学講座免疫感染病態学分野 教授 岡山昭彦

#### 7. 指導責任者

宮崎大学医学部内科学講座免疫感染病態学分野 教授 岡山昭彦

#### 8. 関連施設、学会認定状況

宮崎県立日南病院、日南市立中部病院、市民の森病院、麻生飯塚病院、等

#### 9. その他

- ・上記専門医以外にも当科で取得可能な認定医・専門医には下記があります。  
日本呼吸器学会呼吸器専門医、日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医、  
インфекションコントロールドクター
- ・希望者は大学院に入学し、学位（医学博士号）取得をめざすことができます。主な研究テーマはウイルス感染症、膠原病などの自己免疫疾患です。

#### 10. 連絡先

宮崎大学医学部内科学講座免疫感染病態学分野

医局長：長友安弘

TEL：0985-85-7284

E-mail：nagayasu@med.miyazaki-u.ac.jp